

学校教育目標：「自ら学び 心豊かに たくましく」

〈めざす子ども像〉

- 主体的に学び、伸びようと努力する子
- 思いやり助け合う 心やさしい子
- 元気で 力いっぱいやりぬく子

〈めざす学校像〉

- 子どもの自尊感情を育む学校
- 6年間の発達課題に応じた一貫教育を行う学校
- 「チーム力」を発揮し、地域とともに子どもを育てる学校

〈めざす教職員像〉

- 子どもに寄り添い、人権感覚豊かな人
- 確かな指導力をもつ人
- 心身ともに健康な人（働き方改革）

新型コロナウイルス感染症対策⇒「子どもの安全・健康が一番」
 （緊急事態・危機意識） 「教職員の健康・笑顔も大切」
 「最悪を想定し、柔軟に対応」

学習面

- 探究型の学び（将来、ベンチャー企業を起ち上げれるような子の育成）
 - ・問題解決的な学習の流れ（統計コンテスト 算数オリンピック 算数を活用）
 - なぜ（問題意識） なるほど（どの子も納得） だったら（新たな課題発見）
 - 評価の観点（○知識・技能○思考力・判断力・表現力等○学びに向かう力・人間性等）
- ・プログラミング（論理的思考力の育成）
- ・休校も予想される中
 - 家庭学習の仕方を指導 自主学習や読書感想文，理科展，古墳の研究など
 - 教科書の予習（国語の本読みや社会の調べ学習など）
- ユニバーサル・デザインの授業づくり
 - ・ユニバーサルデザインスクール事業発達障害理解研究実施校
 - ・大学教授によるUDの指導・助言
 - ・みんなが「わかる」「できる」授業づくりの工夫（発問やノート，板書など）
 - ・理解の遅れがちの子や発達障害のある子への支援・配慮
- 研究授業
 - ・算数科公開授業（6学年）
 - ・道徳公開授業（1学年）（参観授業でも年1回全学年実施）
 - ・コア・ティチャー公開授業（年2回）
 - ・全員公開授業（UD）
 - ・初任者研修の外国語研究授業（学期に1回）
- カリキュラム・マネジメント
 - ・総合的な学習の時間の見直し，他教科との関連

生活面

- ぽかぽか言葉のあふれる学校（友だちのよさを認め合う）
- 児童会活動の充実
 - ・児童の主体性やリーダー性，協調性，思いやりの心の育成
 - ・たてわり活動やなかよしなわとび大会，子ども祭りで子どもにつけたい力を明確に
- あいさつと笑顔があふれる学校
 - ・地域の方や見守り隊の方へのあいさつ，感謝の気持ち
- 友だち同士のトラブルは，双方の納得解決
 - ・必要に応じて保護者への連絡
- いじめの未然防止・早期発見・早期解決（ケース会議）（年3回のいじめアンケート）
- 不登校児童への早期対応・継続的な指導（ケース会議）（SCや家児相等との連携）
- 配慮を要する児童への共通理解（ケース会議）

健康な体づくり

- 体力向上と運動の楽しさ，
 - ・日々の体育の授業，運動会，水泳，かけ足，それぞれのねらいを明確に
 - ・安全指導，けがの防止
- 食育・給食指導
 - ・栄養摂取による健康な体づくり
 - ・除去食対応（エピペン・危機意識）
- 新型コロナウイルスに負けない保健指導
 - ・うがい，手洗い，マスク，換気，座席の配置

開かれた学校

- PTA活動の活性化
 - ・どんな子どもに育てたいかという意見交換や学級懇談会，活動の活性化
- 地域に開かれた学校
 - ・ホームページや校報，学年通信，保健だより，食育通信等による情報発信
 - ・学校協議会
- 小中連携
 - ・ランドデザインによる9年間の児童・生徒への系統的な指導
 - ・健全育成協議会（はるみ小・晴美台中・地域等）
- 保幼小連携
 - ・榎塚台こども園や幼稚園との交流，スタートカリキュラム
- 生活科・総合的な学習の時間における地域連携の充実
 - ・地域交流（人材や資源活用）・地域貢献（地域への発信）
- 地域行事への参加
 - ・地域清掃や夏祭等